

平成27年度知的財産権研修[初級]実施報告

平成28年3月

平成27年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では知的財産権研修を4回実施しました。
本研修は経済産業局や地方自治体、政府関係機関、公益法人等において知的財産権関係の業務に携わる職員を対象とし、その業務遂行に必要な知識を習得することにより、知的財産権制度の理解を深め、同制度の円滑な運用に資することを目的としています。

1. 研修の概要								
(1) 日程	第1回	第2回	第3回	第4回				
	6月16日～19日 (4日間)	7月14日～16日 (3日間)	10月20日～23日 (4日間)	1月18日～21日 (4日間)				
(2) 開催地	東京都	東京都	東京都	東京都				
(3) 申込人数	67名	23名	52名	13名				
(4) 参加人数	36名	22名	37名	11名				
(5) 講師	10名	6名	10名	9名				
(6) 研修内容	産業財産権制度の概要 知財管理について 他	産業財産権制度の概要 企業における知財活動 他	産業財産権制度の概要 知財管理について 他	産業財産権制度の概要 不正競争防止法の概要 他				
2. アンケート結果								
(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	24名	73%	9名	53%	17名	49%	4名	40%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	9名	27%	8名	47%	18名	51%	6名	60%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%
・無回答	3名	—	4名	—	2名	—	1名	—
(2) 主な意見・要望	<p><産業財産権制度の概要(第1回～4回の実施科目)> ・産業財産権全般について広く知ることができ、また、非常にわかりやすかった。 ・実例を交えての説明でわかりやすかったです。 ・特許について何も知識がない状態で研修に来たので、とても分かりやすい内容で勉強になりました。 ・押さえておきべき基本的な事項のポイントをわかりやすく解説してくださったので、とても有益だったと思います。</p> <p><知的財産と標準化(第1～4回の実施科目)> ・標準化の重要性を改めて認識した。 ・「標準化」ということを今まであまり意識して業務に当たってこなかったのですが、今日の講義でそれが知財全般と密接に関係しているということがわかり、大変有意義な内容でした。 ・知財と標準化がどのように繋がるか初めは想像できなかったものの、今回、標準化を活用して戦略的に知財と組み合わせるなどの事例を聞いて、勉強になった。</p> <p><著作権法の概要(第1～4回の実施科目)> ・著作権について昨今の注目すべき判例を交えた講義で、非常に勉強になりました。理解を深められました。 ・非常に分かりやすかった。知財の仕事から離れたからも役に立つと思う。 ・条例を交えていて、割と身近なものであると考えが変わりました。 ・実例の判例なども交えての講義で大変わかりやすかった。また学術的な視点からの解説も非常に参考になりました。</p> <p><権利侵害について(第1～3回の実施科目)> ・資料がわかりやすかった。特許の定義に説得力があり、大変ためになった。また、侵害、非侵害の例もわかりやすく、参加して良かった。 ・事例が多く、条文解説もしっかりしていて、聞き応えのある講義だった。 ・事例を踏まえて権利侵害について講義されるのではなく、侵害に対してどの部分に着眼点に置くのか、当事者間でどのようなリスクが生じるのか、非常に分かりやすかったです。</p> <p><特許契約の基礎知識(第1～3回の実施科目)> ・契約書作成について、動機から注意点まで詳細な話を聞け、大変有益でした。 ・契約を締結するにあたり、注意すべきポイントなどわかりやすく理解できた。 ・契約書の作り方が参考になった。</p> <p><知財管理について(第1・3回の実施科目)> ・配付資料も分かりやすく、説明も丁度良いスピードでお話しいただき、よく理解することができました。 ・価値としての知財のとらえ方が新鮮でした。会計への理解も進み、ためになりました。資料を見返す等、今後の業務に活かしたい。</p> <p><J-PlatPat検索演習(第1・3回の実施科目)> ・J-PlatPat自体を知らなかったのですが、このような検索システムを知ることができてよかった。PCを利用した検索実習で分かりやすかった。 ・今までにJ-PlatPatを利用したことはあったが、詳細な検索方法を知ることができ、今後役に立つと思う。</p>							

<p><グループ演習(第1・3・4回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ演習を通して、これまでの講義の内容を思い出し、調整することができた。また、受講者間のコミュニケーションができて良かった。 ・課題の評価の考え方など実際の組織内で行われている方法に触れることができ参考になった。 ・普段の業務から知的財産に携わっている生の声を聞いたこと、また、現在抱えている課題について議論できたことが非常に有益でした。
<p><不正競争防止法の概要(第2回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・不競法の概要とともに、知財関係での位置づけなどもわかりやすかった。ポイントもわかりやすかった。 ・権利として定められていないものにも、保護がされるということがとてもわかりやすく、何かある場合には情報を活用したいと感じられた。 ・他の知財関連法との相関関係などを図表化されており、非常にわかりやすかったです。
<p><地域ブランド戦略と知的財産(第4回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体にとって重要な課題のわかりやすい説明でした。行政の問題も違った面から知ることができ、有益でした。 ・地域に関するだけでなく、企業にとってもブランドを作り、維持することは重要なテーマであり、そのあり方や考え方について、実例を元に説明されていたため理解が深まった。 ・受講してよかった。
<p><産学官連携の推進(第4回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・知財の管理を行う上で参考になるお話を聞くことができた。疑問に思っていたも解消することができてよかった。 ・共同研究にあたっての留意点など実践的な内容で大変参考になりました。 ・特許請求の範囲などについて、初心者中の初心者である自分にとってありがたかったです。
<p><地域知的財産戦略の先行事例(第4回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域における企業の取り組みと自治体との協力関係について、実例を元に深く知ることができた。 ・域内の中小企業の支援策として、埼玉県の知的財産の視点から支援がどのように行っていたのか実例と共に学べたのが有益でした。 ・多くの事例を知ることができ、よかったです。
<p><地域団体商標について(第4回の実施科目)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に数回、調査の照会もあり、自分自身業務上関わりのある分野。登録状況を見てみると、本件は現状多いとは言えないと感じたので、知財総合支援窓口を活用するなどしていきたいと考えさせられた。 ・自治体職員として馴染みやすい地域団体商標制度について取得からの活用に至るまで解説していただけたことが大変有益でした。
<p><総合的なご意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の業務に十分に役に立つ講義でした。 ・短い日数だったが内容がとても充実していた。 ・知的財産権に関する網羅的な学習ができた。 ・基礎から実用例まで幅広くカバーされていて、初心者にとってはとても有益でした。

(3)アンケート回収率	36名	100%	21名	95%	37名	100%	11名	100%
-------------	-----	------	-----	-----	-----	------	-----	------